

## この本の特 色

とくしょく

この本は、小学6年生の夏休み前までの学習内容を中心につくられたテキストです。基本的な力をつける問題を中心につくっていますので、今まで学んだことの基礎を身につけるのにぴったりです。

一課に一枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。最後には、総合確認テストで実力をチェックしましょう。

## この本の使い方

- 例題……その課の基本的な問題をとりあげています。アドバイスをよく読んで、この課で学習すべき内容を身につけましょう。
- 練習問題……例題で学習した内容をもう一度確かめるための練習問題です。やむずかしい問題もとりあげています。
- 総合問題……この本の総まとめの問題です。
- 言葉と漢字のトレーニング……全8回分の言葉についての問題と、漢字の読み書きが出題されています。漢字は、6年生で習う漢字の読みと5年生までに習った漢字の書きが中心となっています。読解問題一回分とセットで学習しましょう。

も  
く  
じ  
小6国語

1	物語(1)	18
2	物語(2)	14
3	詩	10
4	説明文(1)	6
5	説明文(2)	3
6	説明文(3)	2
7	情報(1)	1
8	情報(2)	26
総合問題(1)・(2)		30
		34
		40

# 7 情報(1)

1 次の各文は、①体験を表す文、②感じたことや考えたことを表す文のどちらですか。番号で答えましょう。

□(1) ア 昨日はコンサートに行つた。  
イ 今日のコンサートが楽しみだ。

□(2) ア 父のお気に入りのお茶わんを割つてしまつた。  
イ お茶わんを割つたことをしかられるにちがいない。

□(3) ア 美しい声で歌えるように練習しよう。  
イ しつかり練習し、美しい声で歌うことができた。

ア  
イ

ア  
イ

ア  
イ

ア  
イ

● 体験と感想・考えを区別する  
体験はできごと(事実)、感想・考えはできごとについて心にうかんだことです。文末の表現に着目しましょう。

## アドバイス

- ① 中心的なできごと
- ② くわしい内容(特に印象に残ったこと・伝えたいこと)
- ③ できごとについての感想

2 次のア～オの中から三つを選んで、感想文を書きます。正しい文章になるように三つを並べかえて、記号で答えましょう。

ア 私の家では、父方の祖父母の家にはお正月に行き、母方の祖父母の家には夏休みに行くことになっている。

イ 小さいころは、年上のいとこたちに遊んでもらっていたが、みんな大きくなつて大人の仲間入りをしてしまつたので、今年は私が子どもの中の最年長だつた。

ウ 先日、祖父母の家にどまりがけで、おじ、おばやいとこたちが集まつた。

エ 私の家には大きな犬がいて、こわがる人もいるが、年をとつてあまり動かないし、性格はとてもおとなしい。  
オ 言うことときかない年下のいとこたちの相手をするのは大変だったが、みんなで遊んだことが、年下のいとこたちにも、よい思い出となつて残つていくとうれしい。

□  
↓  
[  
↓  
]

## アドバイス

### ● 体験・感想を書く

体験と感想を書くときには、文章の構成は次のようになります。前の二つの内容は、最後の感想に関係のあるものを選び、できごとの順序にそつて書きましょう。

### ● 体験と感想・考えを区別する

体験はできごと(事実)、感想・考えはできごとについて心に

**3** 例にならって、次の文の□にあてはまるように感じたことや考えたことを、自分で考えて書きましょう。

例 誕生日に好きなものを買つてもうえることになり、

いろいろある中どのにしようかとなやんでいる。

□(1) 来春、近所に大きな公園ができると聞いて、

□(2) 大好きだった野球選手が引退することになり、

### アドバイス

#### ●感じたことや考えたことを書く

感想を書くときは、十分に気持ちが伝わるように次のように工夫して書きましょう。

- ① どんなところが「おもしろかった」のか、なぜ「うれしかった」のかをほり下げる。
- ② ほかの言葉で言いわかる。

例 楽しい → うきうきする・ゆかいだ・心がおどる

**4** 次の文の一線部を、指示にしたがつてくわしく書き直しましょう。

□(1) 日曜日に見たアニメ映画はよかつた。

〔どんなところがよかつたのかを、くわしく書く。〕

□(2) 大きな物音におどろいた。

〔どのくらいおどろいたのかを、くわしく書く。〕

### アドバイス

#### ●体験に対する感想や考えを書く

体験したことによく思い出して、特に印象に残ったことや伝えたいことを中心に書きます。感想は心にうかんだこと、考え・意見は筋道を立てて分析したことや決意などを書きます。

**5** 次のテーマについて、(1)体験したこと、(2)体験を通して感じたこと(感想)、(3)体験を通して考えたこと(考え・意見)を、それぞれ一文で、自分で考えて書きましょう。

#### ・季節の行事

□(1) 体験

□(2) 感想

□(3) 考え・意見

### アドバイス

体験にもとづいた考えを書くことで、考えや意見の説得力が増します。

# 練

# 習

# 問

# 題

❶ 例になつて、体験に対する感想や考え方・意見を、自分で考えて書きましょう。

例 球技大会で二位になつた。

もう少しで優勝だつたかと思うと、残念でならない。

□(1) 弟が自転車に乗れるようになつた。

□(2)

友達が転校していくことになつた。

□(2)

「印象に残つたこと」から一つ選んで感想を書きましょう。様子がよく伝わるように工夫して書きましょう。

❷ 次の作文の構成メモを読んで、あとの問いに答えましょう。

主題 地域(ちいき)の夏祭りに行つたこと

内容

ア とだえていた夏祭りが、今年復活した。

イ 同級生だけでなく、卒業した先ぱいにも会つた。

ウ 先ぱいにさそわれて、ぼんおどりの輪に加わつた。

エ 行つてみると、クラスの友達がたくさん来ていた。

オ 上手な大人の人のまねをしておどつた。

印象に残つたこと

- ・友達がたくさん来ていた。
- ・卒業した先ぱいに会えた。
- ・ぼんおどり：輪になつておどる。簡単におどれる。

□(3)

地域の夏祭りについての、あなたの考え方や意見を書きましょう。

□(1) 「内容」のア～オを、作文に書く順番に並べかえて、記号で答えましょう。

③ 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

私が考えさせられたできごとについて話します。

② 先日、学校から帰るとき、前を歩いていた子どもが転んでしました。子どもははげしく泣き出してしました。

③ いつたいどうなることかと心配して見ていましたが、いつしょにいたお母さんはちつとも手をさしのべません。私はなんだか気持ちがはらはらして、思わずかけよって助け起こうかと思いました。

④ けれども、私が動くより早く、その子は泣きながらも、すぐに自分で起き上りました。そこでお母さんが、すかさずほめたのです。自分で立てた、強いねと。すると子どもは泣きやんて、得意げに胸<sup>むね</sup>を張りました。

⑤ お母さんはきっと、その子の強さを知つていて、信じていたのだろうと思います。もし助け起こしていたら、あまえていつまでもべそをかいていたかもしれません。親切ではあっても、手を出さないほうがいいこともあるのだなど考えさせられるできごとでした。

10

- (1) この文章を「初め—中—終わり」の三つに分けるとすると、「中」はどこからどこまででしようか。段落番号で答えましょう。
- (2) (1)で分けた「初め—中—終わり」は、この文章の中ではどのような役割を果たしていますか。それぞれ最もふさわしいものを次のの中から一つ選び、記号で答えましょう。
- ア まとめ イ 話題 ウ くわしい説明

初め  
—— 中  
—— 終わり

□(3) この場面を目撃したのがあなただとしたら、どう感じると思ひますか。感想を書きましょう。

□(4) 同じように、あなたが考えさせられた体験を書きましょう。

□(5) (4)の体験に対するあなたの感想や考え方・意見を、六十字以内で書きましょう。
